

国際自動車整備科			2026年度 授業計画			
時期	1年C巡	単元	学科	教科名	自動車一般C	
科目	学科	教科書等 持参品	内製テキスト		発行日	2026.3.18
			授業ノート			
総時限	46時限		ビジネスマナーテキスト		教科 担当	佐藤 祐之
総時間	55.2時間					後藤 雄祐
単位数	3					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車整備士として実務経験がある教員により、自動車全般（エンジン、シャシ、電装）の構成、構造およびビジネスマナーについて指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①日本語による自動車の各装置の構成、構造についての説明内容を理解する。 ②日本語による自動車業界の基礎知識についての説明内容を理解する。 ③日産サービスの「サービスのねらい」、「ビジネスマナー」を理解する。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
2年次からの授業で使用する教科書の内容が読めて、理解できるようになる。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
1) 履修試験での学習評価 筆記試験 100点にて評価する。 60点以上で合格						
2) 出題試験項目						
①授業ノートから出題、問題文のひらがなに適する漢字を語群から選び記入させる。 ②授業ノートから出題、穴埋め問題を語群から選び記入させる。						
5. 準備学習						
日本語トレーニングの適宜実施						
6. 学修時間と単位						
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。						

時期	1年C巡	単元	学科	教科名	自動車一般C	
7. 業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	エンジン	冷却装置概要			内製テキスト	
2		冷却装置 1 冷却経路、ウォータ・ジャケット			授業ノート	
3		冷却装置 2 冷却水			ビジネスマナーテキスト	
4		冷却装置 3 ウォータ・ポンプ				
5		冷却装置 4 ラジエータ				
6		冷却装置 5 ラジエータ・キャップ				
7		冷却装置 6 サーモスタット				
8		冷却装置 7 サーモスタット取り付け位置による水温制御				
9		冷却装置 8 ファン				
10		冷却装置 9 不凍液				
11		冷却装置まとめ				
12		理解度確認				
13	シャシ	概要				
14		ステアリング装置				
15		旋回の仕組み 1 コーナリング・フォース				
16		旋回の仕組み 2 円滑な旋回、アッカーマン・ジャント方式				
17		ステアリング操作機構				
18		ステアリング・ギヤ機構				
19		ステアリング・リンク機構				
20		調整式ステアリング・コラム				
21		パワー・ステアリング 1 油圧式				
22		パワー・ステアリング 2 電動式				
23		ステアリング装置 まとめ				
24		理解度確認				
25	電装	概要				
26		始動装置 1				
27		始動装置 2 / 充電装置 1				
28		充電装置 2				
29		点火装置 1 点火経路				
30		点火装置 2 イグニション・コイル				
31		点火装置 3 イグナイタ				
32		点火装置 4 スパークプラグ				
33		点火装置 5 点火時期				
34		まとめ				
35	理解度確認					
36	業界知識	概要				
37		日産自動車と日産販売会社 1 日本の自動車産業				
38		日産自動車と日産販売会社 2 日産自動車と日産販売会社の役割				
39		日産自動車と日産販売会社 3 日産販売会社における職種				
40		日産自動車と日産販売会社 4 日産販売会社の業務				
41		日産自動車と日産販売会社 5 サービスの重要性				
42		グループワーク (課題: サービスの重要性について)				
43		グループワーク 発表 / まとめ				
44		理解度確認				
45	まとめ 1					
46	まとめ 2					